

① 金言亭 桜楽 (きんげんてい おうらく)

藤沢に住んで33年です。平成18年藤沢落語会に入会させて頂き年に2～3回高座に上がっております。夢見亭恋生さんの紹介で大和落語演芸倶楽部に入り、出演しています。昔から趣味は鉄道(テッチャン)と落語です。まだ未熟ですが、よろしくをお願いします。

② 英楽亭 乙慧 (えいらくてい おっけい)

神奈川県横須賀市出身(山口百恵さんと同じ。年齢も。)の好奇心旺盛主婦です。

稽古はもっぱら、家事をしながらですが古典噺に今風アレンジを加え「落語ルネサンス」をマイペースで楽しんでいます。皆様と微笑みやホッとする一時を共有できたら嬉しく存じます。

③ 大和家 のりのみや (やまとや のりのみや)

「のりのみや」とは、小さい時から人に褒められたり、おだてられたりすると、すぐに、調子にのるミヤ(本名)から名付けました。落語は、まったくの素人ですが、がんばります。

大好きだった保育園勤務に20年間働きましたが、目の病気で失明し退職しました。心機一転、障害者雇用面接に受かり、ある大手銀行に8年勤務したが、今度は病気で退職しました。

現在は障害者スポーツ(卓球)に力を注ぎ、全日本大会に出場し、優勝するまでになりました。俳句、太極拳、カラオケと趣味が多く小学校での講演や老人ホームへの慰問活動にも定期的に行っています。人生笑って楽しく暮らそうと思い落語会に入会しました。どうぞ、笑ってください。

④ 月見亭 談吾 (つきみてい だんご)

まだその昔、大和が町だった頃、南大和小学校と言う学び舎がありました。五年生に在籍していた私は、クラスで落語「道具屋」をやった覚えがあります。もちろん、サゲもマクラもありませんでしたが。それから半世紀以上、長い歳月を経て、この度、大和落語演芸倶楽部に入門させて頂きました。

遅れて来た新人です。かつての紅顔から今は老眼を見開いて、先輩方に少しでも追いつけるように、まずは前座の見習いから修行します。あっ、食い意地だけは張ってます。月見てエ、ダンゴ~~~~
お後はよろしいようで。

⑤ 相模亭 長介 (さがみてい ちょうすけ)

若いころ近所の子供に、おじさん!ソックリショウにでたら?といわれました。いかりや長介に似ていると~それで相模亭長介を名乗ることにしました。最近では永六輔さんに似ていると言われていました。

仕事を卒業して数年、誘われて鎌倉マジシャンズクラブに入会し、年下の先輩にしごかれています。

おしゃべりマジックで、皆さんに笑って頂けるのを目指しています。いろいろとネタを増やすのを楽しんでいます。

⑥ 相模亭 吉麿 (さがみてい よしまろ)

紙切り屋の吉麿。日本古来の伝統芸能である紙切りを披露する。

小学生の頃、恐竜などの絵をハサミで切り抜いて遊んでいた。

26歳のとき初めて舞台に上がり、小学校の工作教室での指導や、地域の祭りに出演している。

ディズニーなどアニメの人気キャラクターや動物等100を越す。作品は台紙を付けてプレゼントする。

好きな言葉は「継続は力なり」。活動が広がるようこれからも努力していきたい。

⑦ 凡々亭 志ん緑 (ほんぼんてい しんりょく)

しまったと思うことはまああるものですが、そういう時に冗談を言っても笑って許してくれないのが、おまわりさんと学校の先生。そこは自分の場所ではないかも?と気づき落語の世界へ。

自分を客席の中に置くことが今の課題です。

日本の伝統芸能を身につけようと、一生懸命やりますので、どうぞ思い切り笑ってください。